

会 議 録

会議名称	令和元年度タウンミーティング	記録者	病院事務局 次長
日 時	令和元年7月25日（木） 午後7時～午後8時30分		
会 場	宿集落センター		
出席者	<p>町 長：町長、副町長、教育長、参事兼総務課長、参事兼財政課長、企画振興課長補佐、病院事務局次長（書記）</p> <p>住 民：13人</p>		
会議内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 町長あいさつ 3 出席者紹介・開催趣旨説明 4 第二次宝達志水町総合計画基本構想等の説明 5 意見交換 6 閉会 		
会議結果	<p>●質問</p> <p>総合計画は、どこに特色があるのか。具体的なものが見えてこない。また、若い人がいない状況であるが、子供の手当などが充実しているところに出て行く。かほく市に出て行くのは手当が多いからではないのか。若者に住みやすいまちづくりをしてPRすれば若者は増えるのではないか。</p> <p>○回答（町長）</p> <p>子育て支援や住宅の補助については、かほく市にひけをとっていないが、知らない方も多いため、より見やすい情報をホームページに載せる。子供の遊び場所、働く場所についても追いつけるような努力をしていく。</p> <p>総合計画については、目標の数値を明示して努力していきたい。子供を増やすことは絶対であり、数値を挙げ、そのためにどうすればいいか、いろいろなことに手を尽くしていきたい。</p> <p>■意見</p> <p>敬老会にはこれまで文化協会が出演していたが、今年から変わったと聞いた。町の文化を推し進めていく政策をしていただきたい。</p> <p>○回答（参事兼総務課長）</p> <p>敬老会の催しについては、アンケート等を取り、今年は今までと変わったやり方をすると聞いている。来年については、今年取り組みをやってきた上で、関係者の意見を聞いて考えることになる。</p>		

○回答（町長）

敬老会については、町の意図として今回のやり方に変えたわけではない。これまで出ていただいていた経緯もあるので、決める際には文化協会へ事前に話をする必要があったと考えている。

■意見

町の活性化が大事だと思うが、活動しようと思っても町の施設利用にお金がかかる。町の活性化のため何をすべきかを考えてもらいたい。

○回答（町長）

頑張っている方、元気のある方の力は大切である。文化協会のいざ末森城はいいイベントなので、今後も一緒に頑張りたい。

○回答（参事兼総務課長）

他の地区でも文化や芸術に力を入れるべきとの意見が出ており、総合計画を作る際に意見を取り入れていきたい。

■意見

今までイベントを行ってきても経費等の問題で長続きしないと聞いている。必要なものについては、検討して続けてもらいたい。

○回答（町長）

イベントについては積み重ねも大事であり、せっかく続けてきたものが経費の問題で続かないということはないようにしたい。

■意見

町の農業生産額が増えているということだが、田んぼについては作る人がおらず、これからどうすればいいのか難しい状況である。転作確認もなくなったため、管理をしっかりとやらない人が増え、荒地が増えている。将来計画で農地の確保等の対応策を検討していただきたい。

○回答（副町長）

農業については、担い手が減り続け、高齢化が進んでいるが、集落によっては、うまくまとまってやっている所もある。役場主導ではなく、まずは集落で担い手等をどうするか方向性を決めていただければ、その方向性に沿って一緒に考えていきたい。

○回答（参事兼総務課長）

町としても何か考えないといけないが、地区として連帯してやっていくことも必要。

●質問

田んぼは1代限りの状況となっている。担い手、臭い、相見川の環境、中州、災害復旧、池の排水の問題があり、ここで田んぼをやっていくにはお金がかかる。同じ苦勞を子供たちにさせたくない。町に住んでもらうためどのような環境にするか町として動く必要があるのではないか。

○回答（町長）

公害については、早々に何ができるか検討していきたい。

農業に関しては大変だとは思いますが頑張っている人もいる。そういう人たちがやりがいを持てるようにしていきたい。

今度、銀座で町の果物等を売り出すことも行う。

■意見

マラソン大会のボランティアについて、区長が頼んで回るボランティアの募集のやり方は考えてもらいたい。協力はする。

○回答（町長）

今回2回目となり、区長さんをお願いしているやり方は本来の形ではないが、ボランティアが根付くまでなんとか御協力頂きたい。前回もいろいろな方から好評を頂いており。応援していただきたい

■意見

岡部家、喜多家を指定管理にすればいいのではと前から言っている。民間ならば宣伝もしやすく町外の施設と連携してやっていける。

○回答（町長）

岡部家も喜多家もやり方によってはやっていける。外国人旅行者の体験などいろんな活用ができるので指定管理を考えていきたい。

●質問

若者の定住策として、現在企業誘致は行っているのか。

また、老人会の健康に関する講座を町健康づくり推進室で行っていただいた。来年もお願いしたい。

○回答（町長）

企業誘致について大きいものはないが、宿地区にウメシンさんも来たところである。いくつかの企業からの問い合わせもあるので、町有地を利用して企業向けの土地を増やそうと考えている。米出バイパス、北川尻の農道をつける計画であり、企業を呼ぶための土地を用意

しなから各方面に働き掛けていきたい。

健康については皆さん関心があり、皆さんに健康になってもらいた
いので、健康テーマの事業についても考えてみたい。

■意見

旧野球場スコアボード後ろの松林に枯れた松があり、景観が良くな
い。

○回答（町長）

早めに切るよう指示する。